一般質問

◆質問と答弁は要旨を掲載しています。
◆一般質問の全文（会議録）は、1月中旬にホームページに掲載します。
◆スマートフォンなどで2次元コードを読み取ると、各議員が一般質問をしている動画にアクセスできます。

9月18日
9月24日
本会議



さかまき常行
（公明党）

防災対策について問う

【質　問】フェーズフリーの概念を導入し、平常時から非常時まで切れ目なく機能する施設づくりを進めるべき。

【区　長】旧保健所跡地活用などに際し、フェーズフリーの視点を取り入れながら、検討・整備を進めている。今後も、平常時のにぎわいと非常時の安心・安全が両立する施設づくりを推進していく。

AXの推進について問う

【質　問】BIツールによるデータ基盤のAI接続とRAGによるエージェント化、さらには業務自動化までを一体化した次世代型の庁内業務基盤へと発展させるべき。

【区　長】各課が保有するデータを一元的に集約し、安全に利活用できる情報基盤の整備を進めている。今後は、AIとの連携による情報活用や業務支援の研究を進め、区民サービスの向上につながる方策を検討していく。

【質　問】AI－Agentプロダクト開発入門講座など、企業のAX推進につながる支援メニューが実施されているが、その評価について伺う。

【区　長】区内事業者のデジタル化やAI活用につながるものと評価しており、今後も時代の変化に対応した支援の充実に努めていく。

【質　問】ホームページにおけるAEO・LLMOの対策を強化すべき。

【区　長】蓄積したノウハウを庁内に水平展開することで、AIに正しく答えてもらうためのホームページづくりに取り組んでいく。

石神井川通行空間保全構想について問う

【質　問】桜の保全管理で伐採した木材を再利用すべき。

【区　長】他自治体の取組を参考に、木製玩具の作製など有効活用を検討していく。

【質　問】石神井川緑道は、史跡公園と一体となった景観づくり、魅力ある緑道空間となることを要望する。見解は。

【区　長】史跡公園の整備計画と整合を図ることとし、史跡公園と一体となった魅力ある緑道空間となるよう、検討を進めていく。



鈴木こうすけ
（公明党）

子ども・若者・子育て世代が住みたくなるまちを問う

【質　問】潜在保育士へのアプローチ、賃金改善、業務負担軽減、復職支援、ICT化、役割分担改革を総合的に進め、保育士が誇りを持って働ける環境を実現すべき。

【区　長】民間保育施設における保育支援者などの配置支援やICTの導入などを進め、8年度からは、潜在保育士を含む人材確保に向けた求人支援の一助となる研修なども実施している。今後も、働きやすい環境づくりに努めていく。

産業の魅力を創造・発信するにぎわいあふれるまちを問う

【質　問】事業承継支援をどのように強化していくのか。

【区　長】事業承継を企業の成長と変革の機会と捉え、経営基盤の強化や事業の発展に向けたきめ細やかな支援を実施していく。

【質　問】創業支援をどのように拡充していくのか。

【区　長】創業を志す段階から創業後の事業成長まで切れ目のない支援を行い、創業支援の充実に取り組んでいく。

地域で支え合い安心・安全に暮らせるまちについて問う

【質　問】建築物の耐震化をどのように加速させるのか。補助制度の拡充や相談体制の強化について、見解は。

【区　長】非木造建築物への助成の拡充を検討するとともに、マンション管理組合などへの個別訪問を都と連携して行い、助成制度や専門家派遣などの周知に努めていく。

【質　問】相続登記義務化を踏まえ、司法書士会との災害時における協定の締結をどのように進めていくのか。

【区　長】被災者からの法的な相談に対しては、専門的な知見が不可欠であり、機会を捉えて司法書士会と具体的な協力内容について協議を行い、相談体制の充実を図っていく。

【質　問】戸籍や住民票に関する郵送請求について、キャッシュレス決済を導入すべき。

【区　長】オンラインによる証明書の発行請求が増加傾向にあり、その拡充と合わせて、導入について検討する。

魅力ある公共施設への再編について問う

【質　問】旧板橋四中跡地活用において、スポーツができる広場の整備が計画されているが、ニーズに合わせ、フレキシブルに利用可能な多目的広場の整備が重要と考える。見解は。

【区　長】スポーツの競技利用が可能な広さ、機能を整備し、広く施設利用者や地域住民が集い・憩うことができる場としていく。様々な使われ方を想定しながら、整備・運用の検討を深めていく。



旧板橋第四中学校跡地

物価高騰に対する支援を問う

【質　問】公共工事における前払金・中間前払金の上限の撤廃について、検討状況は。

【区　長】8年度に実施した増額の効果や事業者の状況を確認するとともに、前払金の増加に伴う契約保証金の増額なども考慮し、検討を深めている。

【質　問】高齢者へスマートフォンの購入費用を助成する制度を開始するが、高齢者のデジタル活用に関する課題をどのように認識しているのか。

【区　長】7年度に実施した高齢者ニーズ調査では、公共サービスの申請に活用している方は約1割に留まっており、今後は、区として支援していく必要があると認識している。

地域課題について問う

【質　問】区立公園における手持ち花火の利用は、規制緩和が試行された。今後も安心して楽しめる環境づくりについて、検討している方向性を示すべき。

【区　長】8年度試行した現地の状況などを基に、利用ルールの見直しを検討し、9年度以降も実施する公園の拡大や利用時間の延長など、利用の緩和を段階的に進めていく。



石川すみえ
（共産党）

熊本地震の教訓を生かした災害対策を

【質　問】在宅避難者も備蓄物資の配布対象であることを周知すべき。また、備蓄物資を取りに行けない方に対し、配布する仕組みを検討すべき。

【区　長】避難所運営協議会において周知がなされている。避難所での物資受取りが困難な方に対しては、地域住民や区職員などにより、配布することを想定している。

すべての区民が安心して医療・福祉を受けられる保障を

【質　問】国に対し、マイナ保険証が弱者を置き去りにしている実態などを伝え、紙の保険証の復活を求めるべき。

【区　長】今後も、区としてマイナ保険証の利用を推進していくため、紙の保険証の復活を求める考えはない。

【質　問】障がい分野と介護分野の事業所に対する指導検査の結果を公表すべき。

【区　長】すでに公表している社会福祉法人や保育所の指導検査の取組も参考に、公表のあり方を検討していく。

【質　問】生活保護を受けているひとり親家庭の支援のため、法外援助を増額するほか、街かどフードパントリーの利用を認めるべき。

【区　長】生活保護制度は、国の責任において全国一律の基準で運用されていることから、法外援助の増額や街かどフードパントリーの対象拡大を行う予定はない。

保育施策の充実を求めて

【質　問】区立保育園の園舎老朽化を踏まえ、全区立園を対象とした建替えの計画を策定すべき。

【区　長】保育需要は出生数の動向やまちづくりの進展などにより短期間でも変動するほか、建替えには代替施設や代替地の確保なども必要となることから、全園を対象とした長期的な計画策定は難しい。

不登校対策について問う

【質　問】不登校児童・生徒に対し、昼食費相当額の支給を行うべき。

【教育長】今後、先行して取り組む他区における実施状況を調査し、支援方法など実現可能性について検討していく。

※以上のほか、ユネスコ創造都市加盟にむけての取組について質問があった



荒川なお
（共産党）

体育施設について問う

【質　問】夏季に区立庭球場を利用している方から、熱中症リスクが高いとの声が寄せられている。酷暑対策として、屋内庭球場を設置すべき。

（4面に続く）